

【前半～研究発表についてのグループ協議】

- ・研究発表（視点1・視点2）終了後、発表内容について、司会者がグループ協議を進めます。
- ・参加者から出された発表内容に対する感想や意見をまとめて、記録用紙に記述してください（箇条書きも可）。
- ・奇数グループは視点1を先に、偶数グループは視点2を先に話し合いますので、視点ごとに記録してください。
- ・時間は視点1・視点2合わせて15分間です。
（その後、視点1、視点2についての全体協議となります。）

【後半～協議の柱に沿ったグループ協議】

- ・2つの視点について、協議の柱に沿ってグループ協議を進めます。
- ・奇数グループは視点1を先に、偶数グループは視点2を先に話し合います。
- ・記録者は、先に協議した視点について、まとめのフリップを作成します。
（絞り込んだキーワード等を記入）
- ・フリップは全体司会に提出してください（会場内に投影します）。
- ・協議内容の発表に選ばれた場合はBの記録者が発表します。
- ・前に出てきて、自グループのフリップを投影しながら、3分程度で発表してください。

<グループ協議の流れ>

- ①各視点の協議の柱にそって、自校・自地域の取組を踏まえて、一人ずつ意見を述べる（持参資料を活用することも可）。
- ②出された意見から、キーワードを絞り込み、さらに意見交換をする。
- ③校長として果たすべき役割と指導性について協議し、意見をまとめる。
※奇数グループは視点1を先に協議し、その後視点2について話し合います。
※偶数グループは視点2を先に協議し、その後視点1について話し合います。
※先に協議した視点について、Bの記録者がフリップを作成する。
（キーワード等を記入）

◆ グループ協議 キーワード例

- | | | |
|----------------|------------------------|---------------|
| ・シンプル・インパクト | ・スピード&タイムリー | ・掘り起こせばベテランの力 |
| ・完成予想図 | ・ゴールの明確化 | ・自己有用感・自己肯定感 |
| ・チーム力の向上 | ・学校改善は授業改善 | ・ミドルをつなぐ |
| ・プラス1の訓練 | ・知恵を出させる | |
| ・スクラップ アンド ビルド | ・WIN WIN となるためのビジョン | |
| ・組織づくり・人づくり | ・モチベーションを上げる必要感・実感・達成感 | |

- 記録については、各グループに配付した記録用紙をお使いください。
- 記録用紙は、分科会のまとめの参考にします。終了後、テーブルに置いてください。